

メイクちゃんだより 第134号



平成28年1月15日発行 現在178事業所

寒さ厳しき折、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。メイクちゃんだよりをお届けします。

※議案書は1年間組合活動（委員会活動・支部活動）に使用いたします。お手元においてください。今年はずす緑の表紙です。

新年あけましておめでとうございます。

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと我が国の経済は、円安傾向や原油安などを背景に大企業を中心に企業業績が概ね好調に推移するなかで、各種政策の効果も相まって大企業を中心に雇用・所得環境の改善が見られているようです。しかしながら同じ自動車業界でも我々の業界である車体整備業界においては、今迄の状況とは全くかけ離れた状態にあり、昨年同様に保険料率の改定の影響は大きく、車体整備工場への入庫の減少が顕著になってきました。また、安全・快適で持続可能な車社会の創造をしていくことも自動車業界の大きな使命になっていることから、先進技術を活用した安全運転支援システムの普及やITS（高速道路交通システム）によるクルマとインフラが協調した予防安全技術の実用化も進むなかで、従来のような入庫形態は大きく様変わりし、従来の集客方法の見直し、さらに、先進技術に対応できる設備作業と課題は山積んでいます。こういう状況に追い打ちをかけるように、以前より言われていましたように人口減や高齢化に直面し将来展望を描くことが困難になってきました。現状を悲観しても状況が変わることはありません。我々の業界としてやらなければいけないことは、今まで以上に、従来の技能・技術にさらに磨きをかけ、新しい素材等に対応できる修理技術の確立はもとより、あらゆる修理に対応できる技能・技術を各事業所が取得していかなければ、教育を得意とするディーラーを始めとする大手事業者に対抗できなくなります。今まで以上に厳しい経営環境になってまいりましたが、ここで投げ出すわけにはいきません。あらゆることに対応できる環境の整備、自社で困難なことはグループでの対応と、今迄の商習慣を変えてみることも重要です。新しい時代に入っているのです。今までになかったことへの挑戦も重要なテーマとなります。今年は新しいものへ挑戦してみたいかがでしょうか。年頭に当たり今すぐにできることとして縷々述べてみました。

その中において、広島車協といたしましては、このような状況の中でも、賛助会員様と各委員会が連携し、先進技術に対応できる修理技法の研修等を行うとともに、車体整備に関連する書籍の紹介もさらに充実させ、会員の皆様に必要で有益な情報を届けられるように取り組む所存であります。

最後になりますが、会員の皆様におかれましては、当組合の業務に対しましても本年もより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、関係各位のご指導とご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます、今年が組合員の皆様にとってより良い年になります事を願って年頭のご挨拶といたします。

平成28年1月 理事長 森園 俊樹



1月以降の行事予定

- 第4回三役委員長会議（1月15日）
- 公明党賀詞交歓会（1月19日）
- 広島運輸支局関連団体連絡会議（1月22日）
- 広島国際学院大学懇談会（2月12日）
- 中央会60周年記念行事（2月17日）
- 平成27年度経営セミナー（2月28日）
- 第2回教育委員会&賛助会合同会議（3月予定）

12月のナンバープレート申請件数
33社、113件（広島・福山・他県）
12月の再封印申請件数
12社、63件（広島・福山）

2月28日（日）経営セミナー開催

演題 **まず従業員満足ありき**

「利」より「信」の経営学

～カーオーナーから選ばれるお店創り～

ES（従業員満足度）向上

CS（顧客満足度）向上

おもてなしの心（ホスピタリティー）

講師：久保 華八氏（有限会社バクジー）

お誘いあわせの上、ご参加ください。

※※近いうちにご案内いたします。

経営委員一同



組合ホームページもご活用ください！

<http://www.h-make.jp/>青年部のアドレス <http://www.facebook.com/hiroshima.seinenbu.hssjc>

青年部第3回オープン定例会開催

12月12日(土) 青年部(藤井謙太郎部会長)の第3回定例会を開催。

テーマは ～いまさら他人に聞けない! SNSを基本から学ぼうセミナー～

広島青年部会員、組合員、賛助会員、他県青年部の40名が参加。

今回の定例会では今まで SNS についてほとんど無関心だった自身にとって、大いに興味深い内容だった。LINE や facebook の特徴を上手く取り入れる確に活かした活用方法やメリット・デメリットを含んだガイドラインなど、SNS を取り組んでいくにあたり必要となる事柄をわかり易い言葉で受け取ることができたとても充実したセミナーだった。(報告:書記担当 太尾田 巧)

●青年部より●

広島青年部は部会員同士はもちろんのこと周辺他県の同業者との良好なつながりを持っており、互いの情報交換や交流による情報の共有あるいは懇親を通じて自身の成長、これに伴うそれぞれ自社の発展につなげることが可能です。今後も業界の更なる発展に積極的にかかわり続けていきます。一緒に活動しませんか!いつでもお声かけください。(青年部部会長 藤井まで)

大学のほうから今日の研究会の説明がありました。



広島国際学院大学 合同企業研究会 参加

1月14日(金) 毎年恒例の合同企業研究会に今年は中元教育委員長と田中教育副委員長と村田専務がの3名で参加。最初に大学側より説明があった。その後4クールに分かれて、学生たちが組合のブースに来て、話をする形式。委員長と副委員長のお二人で、車体整備についての説明や、学生の質問に答えたり、対応された。

学生たちの質問に答える中元教育委員長。熱意をもって話しています。



万が一のために

日整連自動車整備業賠償共済保険

の加入をおすすめします!

会員の皆様(整備事業者)の業務遂行中の事故はお客様が付保する任意の自動車保険は適用されません。

●基本契約 受託自動車保険・PL 保険
施設賠償責任保険

○オプション契約 火災保険・水災保険特約
自動車管理者賠償責任保険

詳しくはパンフレットをご覧ください。

グループ保険に加入している事業所の皆様へ

退職や新入社員の異動がありましたら、お早めに手続きください。毎月20日締の翌々月加入・脱退となります。手続きは、書面(異動通知書)で行います。異動通知書は組合事務局にあります。お取り寄せください。

事務局より: ★支部会などの話題がありましたら、下記方法にてご提供ください。

★(日時、場所、参加人数、イベント名、感想等と写真)を必ず明記してメールで送ってください。

★3か月に一度日車協連ニュースを配布しております。各支部の研修会の報告の記事を載せています。



問合せ先: 広島県自動車車体整備協同組合 事務局

☎082-292-2518 FAX:082-292-2519 E-mail:shataiss@lime.ocn.ne.jp